

Employee's Profile

今年4月入社の上野です。2月中旬より、アルバイトとしてジャパントラストで働いています。毎日多くの知識を得ることができ、充実した日々を過ごしています。私は学生時代多くの体験をしてきました。中でも印象に残るのは第一弾アジア海外一人旅です。金銭面のこともあり、物価が安いと言われるアジア圏を旅してきました。『一人旅』というと、聞こえが良いですが、実際は強盗との遭遇、道端での野宿、詐欺等、過酷な日々の毎日でした。その影響もあってか帰国時は出国前の体重より10kg強制ダイエットをして帰って参りました。現在は、もちろん日本の美味しい料理に囲まれ、順調にリハウンドしております。24時間営業のコンビニや清潔なトイレなど海外では考えられない日本の環境に改めて幸せを感じております。機会があれば今度は第二弾アフリカ大陸版を敢行したいと思っております。



名古屋本社 上野



ジャパントラストかわら版
情熱羅針盤



世界の港から

シンガポール港

こんにちは名古屋の久保田です。世界の港をご紹介するこのコーナー、今回はシンガポール港についてご紹介します。シンガポールで港をみる機会があるとすれば、それは観光地セントーサ島に行く時だと思います。アジア有数の観光国シンガポール、その中でもエンターテインメント性が高く、現在でもリゾート地・観光地として拡大と発展を続ける夢の島、それがセントーサ島です。（それはさておき）その対岸に位置しているのが、世界一のコンテナ取扱量を誇るシンガポール港のコンテナターミナルです。本島からセントーサ島へはケーブルカーで渡りますが、そのケーブルカー乗り場のすぐ隣に隣接しています。だから見る機会はセントーサ島に行く時になるのです！ちなみにコンテナの取扱量は年間3000万TEUに迫りそのうち約8割がトランシップになります。1日あたり8万個！！なんて物量だ！！想像もできません……。

セントーサ島からシンガポール港を臨む



海運豆知識

陸上と船との間の連絡というと、どうしても無線を想像する人が多いかもしれない。しかし、現在では、ほとんどのコミュニケーションが、電話で簡単に行えるようになっている。まず、日本の200カイリ内であれば、船の衛星船舶電話に直接ダイヤルするだけでつながる。船が遠洋を航海している場合は、海事通信衛星（インマルサット）を使う方法が便利だ。まず船会社で船の船舶地球局番号と概略の位置を確認。KDDI（局番なしの0051）に電話し、オペレーターにそれを伝えれば、目的の船につないでくれる。便利といえば実に便利な話だが、これだと仕事を忘れて船旅を楽しもうと客船に乗っても、陸上からの電話やファックスで追いかけて回されるといった悲劇も起こりうる。これからクルーズに出かけようという人は、こんな便利な連絡方法があることを、できるだけ周囲に内緒にして出発した方がいいかもしれない。

弊社 企業理念

「少人数制」

少数精鋭でフラットな組織で迅速な意思決定。見積もり金額、トラブル処理など、営業マンと経営者層がダイレクトにつながり一体となって、即断即決。管理職、人事、総務など管理間接部門は、極力アウトソーシングし、お客様へ最適物流を提案する営業活動に、社長以下役員も含めた人的資源を集中させております。少人数制ならではのローコストによる、高品質、低価格を実現できました。リーズナブルな料金設定で、安心してご利用いただいております。社内のバックアップ態勢は、書類情報や顧客情報のデジタル化により万全です。

社員ブログ公開中！

ジャパントラスト全営業マンのブログが始まっています。是非、弊社ホームページからのぞいてみてください。
<http://www.jpntrust.co.jp/>